



地方独立行政法人
北海道立総合研究機構



平成 26 年度

環境・地質研究本部 調査研究成果発表会

日程 平成26年5月22日・23日

会場 北海道総合研究プラザ 1F セミナー室

札幌市北区北19条西11丁目

地質研究所

5月22日(木) 13:30~17:10

13:00- 受付
13:30-13:40 開会挨拶
13:40-14:20 口頭発表(資源環境グループ)
14:20-14:40 口頭発表(地質情報グループ)
14:40-15:40 ポスター発表・休憩
15:40-16:20 口頭発表(地質防災グループ)
16:20-17:00 口頭発表(沿岸地質グループ)
17:00-17:10 閉会挨拶

環境科学研究センター

5月23日(金) 9:30~16:50

09:00- 受付
09:30-09:40 開会挨拶
09:40-11:20 「PM_{2.5}等粒子状物質」
11:20-12:00 一般セッション(環境保全部)
12:00-13:00 休憩
13:00-13:45 ポスター発表
13:45-14:00 一般セッション(自然環境部)
14:00-15:10 「環境利用情報を活用した遺伝子マーカーによる
個体識別を用いたヒグマ生息密度推定法の開発」
15:10-15:25 休憩
15:25-16:40 「野生鳥類由来感染症の伝播リスク評価及び対策
手法の開発」
16:40-16:50 閉会挨拶

● 参加申込方法 **参加無料**

参加日(5/22・5/23)・所属・職・氏名・住所・電話番号を明記の上、5月16日(金)までにメール・FAX・郵送のいずれかでお申し込みください。



● 申込先・お問い合わせ

北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部 企画調整部 企画課
〒060-0819 札幌市北区北19条西12丁目
TEL: 011-747-3532 FAX: 011-747-3254
E-mail: eg-moushikomi@ml.hro.or.jp



World Environment Day
5 June 2014

13:30-13:40 開会挨拶 (環境・地質研究本部長 高田 純)

13:40-14:20 口頭発表 (資源環境グループ)

- 道内地質体の自然由来有害物質リスクパターン ー情報システム構築へのアプローチー
 …………… 垣原康之・野呂田 晋・高橋 良・森野祐助・丸谷 薫・遠藤祐司, 原 淳子・川辺能成・張 銘 (産業技術総合研究所)
- 弟子屈地域の水理地質構造 …………… 森野祐助・林 圭一・柴田智郎

14:20-14:40 口頭発表 (地質情報グループ)

- 珪藻分析と電気伝導度測定による厚岸湖底表層堆積物と厚岸湾岸の沖積層コアの堆積環境の検討
 …………… 嵯峨山 積, 重野聖之 (明治コンサルタント), 内田康人, 七山 太 (産業技術総合研究所), 安藤寿男 (茨城大学)

14:40-15:40 ポスター発表・休憩

15:40-16:20 口頭発表 (地質防災グループ)

- 長流川流域に発生した地すべりの変動と推移 …………… 石丸 聡・田近 淳・渡邊達也・田村 慎・岡崎紀俊・川上源太郎・高橋 良・輿水健一
- 北海道の日本海沿岸における津波履歴 …………… 重点研究津波堆積物調査チーム

16:20-17:00 口頭発表 (沿岸地質グループ)

- 北海道オホーツク海沿岸のイベント堆積物 ー過去の津波履歴を探ってー
 …………… 仁科健二・川上源太郎・広瀬 亘・加瀬善洋・石丸 聡・大津 直・渡邊達也・鈴木隆広・田村 慎・輿水健一・高橋 良・田近 淳
- 留萌・増毛沖海域におけるサイドスキャンソナーによる海底面の画像化とその意義 …………… 内田康人・輿水健一・檜垣直幸

17:00-17:10 閉会挨拶 (地質研究所所長 秋田藤夫)

ポスター発表

- 防災と環境に配慮した地域づくりを支援するためのGIS情報共有に関する研究
 …………… 小澤 聡・大津 直, 濱原和広・丹羽 忍・小野 理 (環境科学研究センター)
- 石狩振興局管内5万分の1シームレス地質図の編纂 …………… 廣瀬 亘・川上源太郎・鈴木隆広
- 奥尻島で認められた津波堆積物の堆積学的特徴
 …………… 加瀬善洋・仁科健二・林 圭一・川上源太郎・輿水健一, 高清水康博 (新潟大学), 嵯峨山 積・渡邊達也・高橋 良・廣瀬 亘・大津 直・石丸 聡・深見浩司・田近 淳, 卜部厚志 (新潟大学)
- 音響画像から見た留萌・増毛沖海域の底質と地形 ー海底は音響画像でここまで見えるー …………… 内田康人・輿水健一・檜垣直幸
- 風蓮川流域における懸濁物流出について …………… 輿水健一, 水垣 滋 (寒地土木研究所), 内田康人・檜垣直幸
- 天然ポゾラン材料としての北海道内の火山灰 …………… 垣原康之
- 西南北海道に分布する天然地質材料の重金属等吸着能に関する予察的検討 …………… 野呂田 晋・垣原康之, 八幡正弘 (道総研フェロー)
- 温泉熱の利用拡大に向けて ～未利用温泉水の資源量評価と有効利用に向けての研究より～ …………… 高橋徹哉・森野祐助・垣原康之

09:30-09:40 開会挨拶 (環境・地質研究本部長兼環境科学研究センター所長 高田 純)

09:40-11:20 「PM_{2.5}等粒子状物質」

- 北海道におけるPM_{2.5}高濃度事例解析結果について 秋山雅行・大塚英幸・芥川智子
- 小型PM_{2.5}センサーによる測定 - 自動測定機との比較 - 山口高志
- 札幌市におけるPM_{2.5}に含まれる有機成分 芥川智子・秋山 雅行・大塚英幸
- 地域の発生源調査 - PM_{2.5}について - 大塚英幸・秋山雅行・芥川智子
- 金属劣化等に関わる大気中塩分濃度 野口 泉・山口高志

11:20-12:00 一般セッション (環境保全部)

- 北海道内の冬季中の有機フッ素化合物の沈着量調査 田原るり子・山口高志
- 室蘭港におけるPOPs調査 姉崎克典・永洞真一郎

12:00-13:00 休憩

13:00-13:45 ポスター発表

13:45-14:00 一般セッション (自然環境部)

- 安平川湿原の水文学環境からみた保全の方向性 島村崇志・石川 靖, 矢部和夫 (札幌市立大), 西川洋子・玉田克己

14:00-15:10 「環境利用情報を活用した遺伝子マーカーによる個体識別を用いたヒグマ生息密度推定法の開発」

- 環境利用情報を活用した遺伝子マーカーによる個体識別を用いたヒグマ生息密度推定法の開発 - 概要について -
..... 間野 勉・釣賀一二三・近藤麻実, 寺田文子・長坂晶子 (林業試験場), 深澤圭太 (国立環境研究所), 松田裕之・太田海香 (横浜国立大学)
- 被毛採取成功に影響を与える被毛採取場所の環境条件の検討
..... 寺田文子・長坂晶子 (林業試験場), 釣賀一二三・近藤麻実, 深澤圭太 (国立環境研究所)
- 過去の調査データおよびダミーデータを用いた被毛採取調査デザインの検討
..... 近藤麻実・釣賀一二三・間野 勉, 深澤圭太 (国立環境研究所), 太田海香 (横浜国立大学)
- 調査デザインの最適化と空間明示型モデルによる生息密度推定
..... 釣賀一二三・近藤麻実・間野 勉, 深澤圭太 (国立環境研究所), 松田裕之・太田海香 (横浜国立大学)

15:10-15:25 休憩

15:25-16:40 「野生鳥類由来感染症の伝播リスク評価及び対策手法の開発」

- 野生鳥類の生息状況の把握と試料採取
..... 長 雄一・濱原和広, 藤井 啓 (畜産試験場, 現) 大塚アグリテクノ株式会社, 大越安吾 (根釧農業試験場), 金子正美 (酪農学園大学)
- 野生鳥類の細菌類保有実態調査 藤井 啓 (畜産試験場, 現) 大塚アグリテクノ株式会社, 平井綱雄・仙名和浩 (畜産試験場)
- 野生鳥類のウイルス類保有実態調査 大橋和彦・村田史郎 (北海道大学)
- 畜舎への野生鳥類侵入防止技術の開発 大越安吾・原 悟志・大坂郁夫・原 仁 (根釧農業試験場)
- 遺伝子解析による侵入生物の特定及び病原体迅速診断手法の開発 遠藤大二 (酪農学園大学)

16:40-16:50 閉会挨拶 (環境科学研究センター副所長 片山靖之)

ポスター発表

- 水田農業を対象とした簡易な環境中濃度予測手法の検討 飯屋 遼・沼辺明博
- 大気中におけるバイオマス燃焼マーカー「レポグルコサン」の分析法について 永洞真一郎
- 地域スケールの温室効果ガス排出インベントリ - 家庭から排出される二酸化炭素の見積もり - 濱原和広・芥川智子
- 利尻及び札幌における大気環境モニタリング 鈴木啓明・野口 泉・秋山雅行・山口高志
- 地理情報システムを活用したバイオマスエネルギー利用の最適化 福田陽一郎・藤井賢彦 (北海道大学), 丹羽 忍・小野 理
- データベースを用いた湿地の生物多様性評価手法の検討 - 植物群落からのアプローチ -
..... 小林春毅・富士田裕子 (北海道大学), 小野 理, イ アヨン・新美恵理子 (北海道大学)
- 防災と環境に配慮した地域づくりを支援するためのGIS情報共有に関する研究 - 小野 理・濱原和広・丹羽 忍, 小澤 聡・大津 直 (地質研究所)
- 根釧台地酪農河川における家畜排せつ物法施行後の負荷変動に関する研究 三上英敏・五十嵐聖貴
- マルハナバチ3種の採餌場所利用パターンの比較 西川洋子・島村崇志
- 水田施用除草剤 (ピラクロニル・ベンゾフェナップ・ダイムロン) の河川への流出実態とその評価
..... 石川 靖, 沼辺明博 (道総研フェロー), 北川房穂 (元環境研)
- サンデーモバイルカリング ~ 森林施業地を活用した新たなエゾシカ捕獲手法 ~
..... 稲富佳洋・上野真由美・長 雄一・宇野裕之, 南野一博・明石信廣 (林業試験場), 小野 司 (酪農学園大学)
(共同実施機関: 北海道水産林務部道有林課, 北海道釧路総合振興局森林室, 占冠村, 浜中町)
- 鳥獣保護区の指定解除によってエゾシカの影響は低減したか? 稲富佳洋・上野真由美, 日野貴文 (酪農学園大学)
- 森林地域における2種類のエゾシカ生息密度把握手法の開発
..... 上野真由美・稲富佳洋・宇野裕之・長 雄一・玉田克己 (共同研究機関: 林業試験場, 酪農学園大学)
- 野生動物対応型電子カルテシステムの実用化 金子正美・田中克佳・浅川満彦 (酪農学園大学), 大沼 学 (国立環境研究所)

会場案内



(アクセス方法の詳細は <http://www.hro.or.jp/access/> をご覧ください)

地方独立行政法人

● 北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部

地域環境の保全や地球環境問題、生物多様性の保全、地震・火山・地すべり等の地質災害に対する防災・減災、温泉・地下水・鉱物などの資源の有効利用・環境保全に関する調査研究を行っています。

環境科学研究センター



環境保全部

地球・大気環境グループ
情報・水環境グループ
化学物質グループ

自然環境部

生態系保全グループ
保護管理グループ
道東地区野生生物室
道南地区野生生物室

大気汚染、水質汚濁、化学物質による環境汚染、オゾン層の破壊や温暖化などの地球環境問題のほか、野生動植物の保護管理の調査研究を実施しています。

札幌市北区北19条西12丁目
TEL 011-747-3521
FAX 011-747-3254
<http://www.ies.hro.or.jp/>

地質研究所



地域地質部

地質情報グループ
地質防災グループ

資源環境部

資源環境グループ
沿岸地質グループ

全道の地質的な特性を踏まえた国土の利用や保全対策、地震・火山等、地質に関わる自然災害の防止、地下資源開発、地下環境汚染、海洋地質等に関する調査研究を実施しています。

札幌市北区北19条西12丁目
TEL 011-747-2420
FAX 011-737-9071
<http://www.gsh.hro.or.jp/>